



このマニュアルについて

ここでは、このマニュアルの目的、構成、および関連製品やサービスに関する詳細の入手方法について説明します。

- 「目的」 (P.xxiii)
- 「マニュアルの変更履歴」 (P.xxiii)
- 「マニュアルの構成」 (P.xxv)
- 「関連資料」 (P.xxvi)
- 「表記法」 (P.xxvii)
- 「マニュアルの入手方法」 (P.xxviii)

目的

このマニュアルでは、Cisco 7600 シリーズ ルータでサポートされているセッション ボード コントローラ (「SBC」と表記) の機能について説明します。

マニュアルの変更履歴

表 1 は、このマニュアルにおける技術的な変更内容を記録したものです。この表には、変更に対応する ACE SBC ソフトウェアのリリース番号とマニュアルのリビジョン番号を示します。

表 1 マニュアルの変更履歴

リリース番号	リビジョン	日付	変更点
Release 3.1.0	OL-13499-04	2009 年 5 月	<p>次の機能のサポートが追加されました</p> <ul style="list-style-type: none"> • SDP アトリビュート パススルー • 強化された高速登録 • SIP 統計情報設定 • DBE シグナリング ピンホール • SBC 課金に対する追加変更 • H.323 パフォーマンス向上 • レイトツーアーリー メディア インターネットワーキング • 次のルーティング機能： <ul style="list-style-type: none"> – カテゴリ別ルーティング – 送信元番号操作 – 最低コスト ルーティング – 重み付けルーティング – 時間ベースのルーティング – 正規表現ルーティング • シャーシ間冗長 • セキュア メディア パススルー • SDP コール保留インターワーキング • 応答コード マッピング • SIP ヘッダー操作 • 暫定応答フィルタリング • パラメータ プロファイル • VRF-Aware DNS 照会 • CAC レート制限 • 加入者ポリシー • デバッグの利便性向上 • メディア情報のサポート • SIP PING メッセージ サポート • P-KT-UE-IP 機能
Release 3.0.1	OL-13499-03	2008 年 10 月	<p>MIB の追加 付録 C の追加</p>
Release 3.0.00	OL-13499-02	2008 年 5 月	SBE 機能の追加
Release 2.0.00	OL-13499-01	2007 年 6 月	初期バージョン

マニュアルの構成

このマニュアルの構成は、次のとおりです。

章	タイトル
第 1 章	「Cisco 7600 シリーズ ルータの SBC」
第 2 章	「SBC の ACE を設定するための前提条件」
第 3 章	「SBC コンフィギュレーション」
第 4 章	「SBC インターワーキング DTMF の実装」
第 5 章	「予期せぬ送信元アドレスに対するアラート」
第 6 章	「SBC 冗長性の実装 - ハイ アベイラビリティ」
第 7 章	「データ ボード エレメント過負荷レポートの設定」
第 8 章	「メディア アドレス プール」
第 9 章	「Fax サポート」
第 10 章	「SBC multi-VRF の実装」
第 11 章	「SBC 隣接の実装」
第 12 章	「SBC 課金の実装」
第 13 章	「SBC ポリシーの実装」
第 14 章	「セッション ボード コントローラ (SBC) トランスコーディングの実装」
第 15 章	「SBC ファイアウォール トラバーサルおよび NAT の実装」
第 16 章	「セッション ボード コントローラ上の SIP プロファイル」
第 17 章	「コーデックの制限」
第 18 章	「SIP tel URI サポート」
第 19 章	「SIP タイマー」
第 20 章	「H.323 サポート」
第 21 章	「H.323-SIP インターワーキング」
第 22 章	「ポリシー障害統計情報のトラッキング」
第 23 章	「SIP 3xx リダイレクト応答」
第 24 章	「SIP コール保留」
第 25 章	「SIP コール転送」
第 26 章	「SIP 発信認証」
第 27 章	「SIP 着信認証」
第 28 章	「SIP 設定の柔軟性」
第 29 章	「SBC QoS の実装 (マーキング)」
第 30 章	「SIP-I 透過性およびプロファイル サポート」
第 31 章	「DoS 防止およびダイナミック ブラックリストニング」
第 32 章	「初期メディア」
第 33 章	「後期 / 初期メディアのインターネットワーキング」
第 34 章	「セキュア メディア パススルー」
第 35 章	「P-CSCF サポート」

章	タイトル
第 36 章	「リソース管理および SIP の統合」
第 37 章	「IBCF 処理のサポート」
第 38 章	「SIP SDP アトリビュート パススルーの設定」
第 39 章	「Cisco セッション ボーダ コントローラ コマンド」
付録 A	「Cisco 7600 シリーズ ルータでのエンドツーエンド SBC の設定例」
付録 B	「課金サポートに関する追加情報」
付録 C	「Syslog 機能に関する追加情報」
用語集	
索引	

関連資料

ここでは、Cisco 7600 シリーズ ルータを設定するときに役立つ資料を示します。下記の資料はオンラインで入手できます。

Cisco 7600 シリーズ ルータのマニュアル

Cisco 7600 シリーズ ルータを設定する場合は、重要なハードウェア インストレーション情報について次の関連資料も参照する必要があります。

- 『Cisco 7600 Series Ethernet Services 20G Line Card Hardware Installation Guide』

Cisco 7600 シリーズ ルータの機能、利点、およびアプリケーションの概要については、次の URL にある『Cisco 7600 Series Internet Router Essentials』を参照してください。

http://www.cisco.com/en/US/products/hw/routers/ps368/products_quick_start09186a0080092248.html

Cisco 7600 シリーズ ルータの設定に関しては、次に示す Cisco 7600 シリーズ ルータマニュアルも参照してください。

- 『Cisco 7600 Series Cisco IOS Software Configuration Guide』
http://www.cisco.com/en/US/products/hw/routers/ps368/products_installation_and_configuration_guides_list.html
- 『Cisco 7600 Series Cisco IOS Command Reference』
http://www.cisco.com/en/US/products/hw/routers/ps368/prod_command_reference_list.html
- 『Cisco 7600 Series Cisco IOS System Message Guide』
http://www.cisco.com/en/US/products/hw/routers/ps368/products_system_message_guides_list.html
- 『Cisco 7600 Series Internet Router MIB Specifications Guide』
http://www.cisco.com/en/US/products/hw/routers/ps368/prod_technical_reference_list.html

その他にも、Cisco 7600 シリーズ ルータに関連する資料があります。関連資料の完全なリストについては、次の URL にある『Cisco 7600 Series Routers Documentation Roadmap』を参照してください。

http://www.cisco.com/en/US/products/hw/routers/ps368/products_documentation_roadmaps_list.html

Cisco IOS ソフトウェア マニュアル

ルータおよびそこで稼動する Cisco IOS ソフトウェアには、豊富な機能が組み込まれています。Cisco IOS ソフトウェア機能についてのマニュアルは、次の URL から入手できます。

http://www.cisco.com/en/US/products/sw/iosswrel/tsd_products_support_category_home.html

Cisco IOS Release 12.2SR ソフトウェアのマニュアル

コマンドリファレンスやシステム エラー メッセージを含む Cisco IOS Release 12.2SR のマニュアルは、次の URL から入手できます。

http://www.cisco.com/en/US/products/ps6922/tsd_products_support_series_home.html

表記法

このマニュアルでは、次の表記法を使用しています。

表記法	説明
ストリング	ストリングはイタリック体で表記された、引用符を付けない一組の文字です。たとえば、SNMP コミュニティストリングとして public を設定する場合、ストリングの前後には引用符を使用しません。引用符を使用すると、その引用符も含めてストリングとみなされます。

コマンド構文の説明では、次の表記法を使用しています。

表記法	説明
太字	太字は、表示どおりにユーザが入力する必要があるコマンドおよびキーワードを示します。
イタリック体	イタリック体は、ユーザが値を指定する引数を示します。
[x]	角カッコ内の要素（キーワードまたは引数）は省略可能です。
	縦棒は、省略可能な、または必須のキーワードセットまたは引数セットのうちの選択肢を示します。
[x y]	縦棒で区切られたキーワードまたは引数を囲む角カッコは、省略可能な選択肢を示します。
{x y}	縦棒で区切られたキーワードまたは引数を囲む波カッコは、必須の選択肢を示します。

角カッコまたは波カッコをネストした場合は、任意または必須の要素内に任意または必須の選択肢があることを示します。次に例を示します。

表記法	説明
[x {y z}]	角カッコ内の波カッコおよび縦棒は、省略可能な要素の中で、必ずどれか 1 つを選択しなければならないことを示します。

表記法	説明
screen	画面に表示される情報の例は、Courier フォントで示されます。
bold screen	ユーザが入力する必要があるテキストの例は、太字の Courier フォントで示されます。

表記法	説明
< >	山カッコで囲まれたテキストは、パスワードなど、画面に出力されないテキストを表します。
!	行の先頭にある感嘆符は、コメント行を表します（特定のプロセスでは、Cisco IOS ソフトウェアにより感嘆符が表示されることもあります）。
[]	角カッコ内は、システム プロンプトに対するデフォルトの応答です。

読者の注意を促すために、次の表記法が使用されています。



注意

「**要注意**」の意味です。機器の損傷またはデータ損失を予防するための注意事項が記述されています。



(注)

「**注釈**」です。役立つ情報や、このマニュアル以外の参照資料などを紹介しています。



ヒント

「**問題解決に役立つ情報**」です。ヒントには、トラブルシューティングや操作方法ではなく、ワンポイントアドバイスと同様に知っておくと役立つ情報が記述される場合もあります。

マニュアルの入手方法

マニュアルの入手方法、テクニカル サポート、マニュアルに関するフィードバックの提供、セキュリティ ガイドライン、および推奨エイリアスや一般的なシスコのマニュアルについては、次の URL で、毎月更新される『What's New in Cisco Product Documentation』を参照してください。シスコの新規および改訂版の技術マニュアルの一覧が示されています。

<http://www.cisco.com/en/US/docs/general/whatsnew/whatsnew.html>